



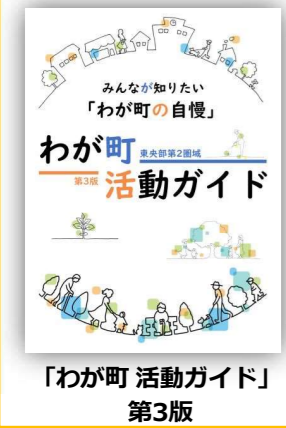
『東央部第2圏域 地域ケア会議 全体会』の報告



住み慣れた地域で自分らしい生活を末永く送ることができるよう、地域の人を集め、支援の必要な方を支え合う町づくりを目指す「地域包括ケアシステム」の構築が全国の自治体で進められています。「地域ケア会議」は、個人の支援方法を検討するとともに、そこから地域に共通した課題を発見し、その解決方法や地域づくりを考える会です。6月に開催しました「地域ケア会議 全体会」の内容を報告します。

1. 「わが町 活動ガイド」第3版の紹介

地域ケア会議に参加された各地域の方々からお聞きした活動や取り組みを、多くの方たちと共有するためにまとめられたのが「わが町 活動ガイド」です。これまで第1版、第2版を発行し、第3版の発行に向け、令和6年10月から令和7年4月にかけて、圏域の各地域で地域ケア会議を開催しました。参加者と内容の確認を行い、第3版が完成しました。



各町会や在宅福祉委員会、老人クラブの活動内容のほか、東央部第2圏域内の介護保険事業所等の紹介が掲載されています。当センターのホームページでご覧いただけます。インターネット環境が整っていない等により閲覧ができない方は、印刷しお渡しすることを検討させていただきますのでお問い合わせください。



2. 実践報告 包括支援センターによる「集いの場」への支援



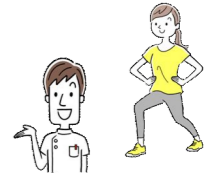
包括支援センターは、「生活支援コーディネーター」として、地域活動の創出・発展・充実のために、自分達で取り組める活動の紹介や、地域のさまざまな「社会資源」の情報提供などを行っています。

令和6年度の「集いの場（健康づくり教室や出前講座等）」への支援や講師派遣は、19団体、71回であり、このうち「社会資源＝外部講師」の活用は48回でした。

外部講師として…

- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- 歯科衛生士
- 管理栄養士
- 介護福祉士

…など、さまざまな専門職に協力いただいています。



函館市東央部第2圏域 地域ケア会議 全体会 テーマ『いくつになっても住み続けられる地域づくりを目指して』



日時：令和7年6月28日（土） 13：30～15：00

会場：函館大学

参加者：78人（町会関係者・在宅福祉委員・老人クラブ・民生児童委員・介護保険サービス事業所や福祉施設職員・行政担当者 等）

3. 情報提供 「地域リハビリテーション活動支援事業」について

函館市保健福祉部高齢福祉課 介護予防担当 主任（理学療法士）の眞壁悦子氏に、事業の説明をしていただきました。

函館市は、介護予防の強化に向け「介護予防に取り組む町会や地域団体」「市内の介護保険事業所」に、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のリハビリ専門職や、管理栄養士・栄養士、歯科衛生士を派遣します。

- 派遣回数： 1団体最大5回、1職種2回まで
- 申込方法： 派遣希望日の1か月前までに申出書を市役所高齢福祉課に提出
- 利用料金： 無料



本事業についてのお問い合わせ先
函館市保健福祉部高齢福祉課 介護予防担当
電話： 21-3082



4. 実践報告 健康教室を通じたシンフォニーの実践報告

社会福祉法人 禎人会 デイサービスセンター シンフォニー 主任生活相談員の金澤圭祐氏に、地域団体に向けて行っている「健康教室」の取り組みについて報告していただきました。

デイサービスセンターシンフォニーでは、10年ほど前より、休業日に近隣地域の町会等を対象に健康教室開催の活動を行っています。

“笑顔になれる第二の居場所”をコンセプトに、健康づくりや仲間づくりの機会となることを目指して活動しています。



石崎町老人クラブ松寿会において開催した健康教室

包括支援センターたかおかは、多くの地域に「集いの場」ができ、多くの住民が「社会参加」ができることを目指しています。運営を担う方たちが持続できる方法や、住民の方がより興味・関心を持っていただける活動内容を共に考えていきましょう。外部講師や市の事業等の活用についてご検討の際は、ぜひ包括支援センターへご相談ください。



お気軽にご相談ください！
函館市地域包括支援センターたかおか
電話： 57-7740